

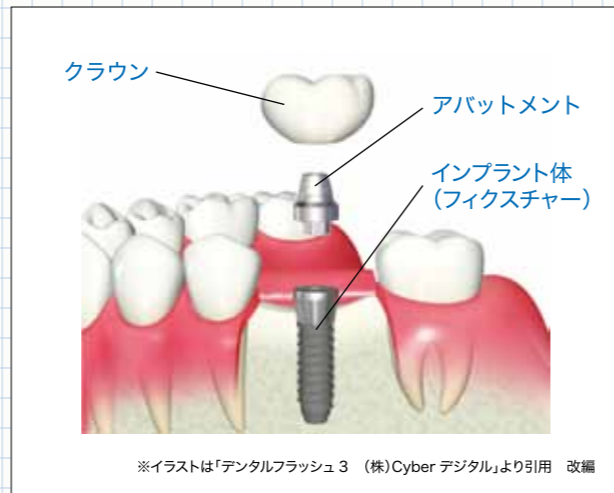
インプラント治療！

—デメリットも知っておきましょう—

「インプラントにすると入れ歯より良く噛めていいですよ！」という話を耳にすることがあるかと思いますが、インプラントは入れ歯とは異なり、図に示すように骨の中に金属のネジ（インプラント体：フィクスチャー）を打ち込み、それを土台としてアバットメントと言われる土台を組み込み、歯の被せ物（クラウン）を取り付けます。

このような構造をしているため、しっかり埋入できたインプラントは顎の骨にがっちりと嵌まり込み、しっかり食べ物を噛むことができるのです。この「インプラント治療」のメリットについては、ちょっとお調べいただくと前述の話を含め、他にもいろいろと知ることができることでしょう。ですから、今回はあえて「インプラント治療」のデメリットについて取り上げてみたいと思います。

まず、驚かすわけではありませんが、「インプラント治療」は全てのケースで成功するわけではないことを知っておきましょう。喫煙されている方、糖尿病の方、放射線治療やホルモン療法を受けている方などは、インプラントの失敗率のアップに大きく関わってきますし、骨粗鬆症を患っている方の場合は、早期に安定を求めるのが困難となります。また、インプラントを埋める部分の骨がどのくらいしっかり残っているかということも当然ながら安定度や成功率などに関係してきます。したがって成功率は100%ではなく、また、手術により顎の骨に埋め込むため、神経や血管などに何らかの障害が生じる可能性もゼロではありません。手術を伴いますので、術後の腫れや痛みなども数日はあるでしょう。



インプラントを顎の骨に埋め込んだ後、しっかり骨にくっつくまでには通常は3～6ヵ月程度の期間が必要となりますが、骨の厚みや高さなどが少なかった場合、またはそれを補うための手術を追加で行った場合などは、さらに期間が延びる場合もあります。こうした治療期間の長さは、インプラント治療のデメリットの1つと言えるでしょう。

天然の歯とインプラントを構造的に比較してみると、天然の歯は骨との間に歯根膜と言われる肉の膜が存在し、噛むごとに歯が若干の沈み込みをし、噛む衝撃を緩和します。対してインプラント体は骨にねじ込んでいますので衝撃はダイレクトに伝わります。簡単に例えるなら、クッションが効いているかいないかの違いだとイメージしていただくと分かりやすいでしょうか。そのため、インプラントは過度の咬合力がかからないよう注意する必要があります。天然の歯とインプラントの動きが異なるため、天然の歯とインプラントに「ブリッジ」といった治療は基本的にいきません。よって数年後にインプラントの隣の歯が抜けた場合は、インプラント以外の治療の選択肢は少なくなる場合もあります。

天然の歯の周りには、食後に食べかすをエサにして細菌が攻撃してくる時に、身体の一部である歯を守るようとする物質が分泌され、組織を守ろうとしますが、身体からすれば異物であるインプラントを守るようとはしないため、結果として防御力が天然歯に劣り、インプラントはとかく、その周囲で支えている骨や歯茎にダメージを与えてしまうようになります。ですからインプラントとその周囲は、天然の自前の歯よりも、しっかりていねいに磨く必要があり、定期健診でのメンテナンスは

欠かせません。メンテナンスをしっかり行っていないと、想定より早くインプラントが骨から抜けてしまったりする可能性が高まります。インプラントは全て人工物なのでメンテナンスフリーくらいに思われる方が中にはいらっしゃいますが、むしろ手入れはより一層必要であるといった認識を持っていただく方が良いでしょう。

ご承知の方も多いと思いますが、「インプラント治療」は非常にコストが高く、インプラント1本で保険外の入歯1個分の値段になったりします。保険の効かない治療であることから、医院によって治療費の差がありますが、いずれにせよ高額な治療となります。

ここまで述べた「インプラント治療」のデメリットをまとめてしまえば、良く噛めるかわりに、手間がかかり、期間がかかり、費用がかかる。そしてその後の定期的なメンテナンスが必要となる、そんな治療です。これらのデメリットと、入れ歯やブリッジなど、歯が失われた場合のこれらの治療法とを比較した場合、状況にもよりますが、最良の治療方法は当然ながら変わってきます。歯を失った場合の治療方法は、必ずしもインプラントがNo.1というわけではないということです。

デメリットをすべてお話してきたわけではありませんが、少なくとも以上のようなことは知っていただいた方がよろしいでしょう。このようなデメリットをご理解いただいた上で、メリットと比べ治療を選択されないと、治療費が高価なだけに、もしかした場合のダメージも大きいでしょうからね。

ただ、念のため最後に言っておきますが、インプラントは確立された良い治療です。

KOIKE Dental Clinic



ロビー



カウンセリングルーム



診察室

小池デンタルクリニックは…

- 「一般歯科」ですのでお気軽にお訪ねください。予約診療制をとっています。
- 患者さまのご意向を確認しながら治療を進めます。診療方針として、「歯1本」ではなく、「口の中全体」を1つの単位として治療計画を立ててまいります。
- 患者さまのプライバシーに配慮し、診療室はすべて個室となっています。
- 治療計画などをご説明したり、お悩みをお聞きしたりするためにカウンセリングルームを設けています。



院長 小池 秀行

歯学博士
日本補綴歯科学会専門医

※歯が欠けたり失われたりした場合に、かぶせ物、差し歯、ブリッジ、入れ歯（義歯）、インプラントなどの人工物で補い、機能・審美を回復することを専門とし、学会で認められた歯科医師です。
社団法人日本補綴歯科学会 <http://www.hotetsu.com/p1.html>



LED 照明付歯科用双眼ルーベ
*全スタッフが所持しています。



口腔外パキューム



LED 無影灯



LED 照明付タービン

使用器材の衛生管理のため、洗浄・消毒に関する国際規格（ISO15883）に基づいた高度な洗浄・消毒や、高い安全性を追求した滅菌システムを採用しています。



ホルホープ（ガス滅菌器）



クアトロケア（自動注油浄器）



ステイティム（高圧蒸気滅菌器）



Lisa（高圧蒸気滅菌器）



ミーレジェットウォッシャー（洗浄・消毒器）



ピエソンマスターサージェリー（超音波振動外科手術器）



炭酸ガスレーザー



歯科用CT

- 診療内容
- ・ 歯科一般外来
 - ・ 審美
 - ・ インプラント
 - ・ 歯周外科
 - ・ 口腔外科

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:30	●	●	●	—	●	●
午後2:00～6:00	●	●	●	—	●	●

休診日 木曜日・日曜日・祝日 ※祝日のある週は木曜日診療